

包 括 的 公 表

平成 18 年 10 月～12 月に報告された医療事故のうち、包括的公表の対象となる事例は以下のとおりです。

発生場所	概 略	再発防止策
病棟	ガーゼ交換時に、前日カットしたドレーンがないことに気づき、X-P で確認したところ腹腔内に入っていた。	ドレーンカットした後は安全ピンで固定する。
病棟	尿留置カテーテル入れ替えの際、固定水を入れたところ、疼痛を訴え尿道損傷が認められた。	尿留置カテーテルは奥まで挿入し、尿の流出を確認してから固定水を入れる。
手術室	手術終了後、患者をベッドに移動しようとした際、点滴ルートが抜けた。すぐに取り直し身体への大きな影響はなかった。	患者移送時にはルートの確認をしっかりとる。